

本宮集落「集落営農ビジョン」

作成日：平成 21 年 5 月 3 日
 修正日：平成 年 月 日

市町村名	米子市	組織名	本宮農業機械利用組合
1 地区の範囲 米子市淀江町 本宮地区			
2 地区の概要			
水田面積	15.093 ha		
主な水田栽培作物	水稻、地力増進作物		
農家数	24 戸		
認定農業者数	0 経営体		
地域水田農業ビジョンの担い手数	0 経営体		
3 組織化の目標(設立時期の目標は、事業実施年度内とする。) ・(規約等の制定日)【平成21年4月30日】			
	組織形態(該当形態に○)	加入農家	
【現状】前年度実績 (20年度)	・(未組織) ・作業受託型	・共同利用型 ・協業経営型	0 戸
【目標】事業開始翌年度 (22年度)	・共同利用型 ・協業経営型	・ 作業受託型	13 戸
4 集積率(機械の共同利用と作業受託)の目標			
項目	【現状】	【目標】	
集積面積 ①	0 ha	9.019 ha	
うち作業受託 ②	0 ha	9.019 ha	
対象水田面積 A	15.093 ha	15.093 ha	
集積率 ①/A	0 %	※③	59.76 %
うち作業受託 ②/A	0 %	※④	59.76 %
注1) ※③の集積率の目標は採択要件。50%超が必要。 2) ※④の作業受託による集積率の目標が、50%超の場合は事業費上限10,000千円、50%以下の場合は事業費上限5,000千円。 3) 集積面積の詳細は、別表「集積目標(実績)一覧」により作成。			

I 集落営農に対する基本方針(自由に記載)

【集落農業の現状と課題及び課題を解決するための対応方針】

1 担い手の明確化及び水田利用目標

本宮集落は中山間の谷間に位置し、本宮川流域に存在する水田を中心に15.093haで水稻を栽培しているが、一戸当たり65aの平均耕地面積であるため認定農業者はいない。また、就農者の平均年齢66歳と高齢で、数年後には70歳を超えることとなる。現在は自己完結による営農を行っているが、将来高齢化が進行した場合、耕作を断念する農家が発生することが予想される。このため、本宮地区農業機械利用組合を設立し、定年退職者を中心にオペレーターを育成し、個人所有トラクターの借り上げにより水稻、及び転作の耕起を行い、耕地の保全維持ができる作業受託体制を整備する。

2 水田作付計画、生産調整の方針・具体策

水稻については、ひとめぼれの栽培がほとんどであるが、コシヒカリも栽培されている。本集落は、長さ3km、幅150m程の谷地田であり、用水路もその谷に沿って縦方向に走っている。このため転作は用水路の受益を中心としたブロックローテーションでおこなっているが、日照の関係もあり適地作物がなく、景観作物としてれんげを栽培して地力増進に努めている。このため畦塗機導入により田の漏水を防ぎ、水管理を徹底し、上品質米の生産する。また、また草刈機(フレールモア)導入により、転作田における草刈作業の省力化及び労力の軽減と地力増進を図り翌年の水稻の元肥を削減しコストの低減を目指す。現在稲刈り作業は個人所有のコンバインかバインダーを利用しているが、これらは能力が低く作業効率が悪いいため、組織が高速で作業できるコンバイン(3条刈)を1台導入する。

3 農業用機械施設の効率利用

平成22年度までに畦塗機、草刈機(トラクターのアタッチメント)を1台ずつ導入し、転作水田における草刈作業と水稻栽培における畦塗作業を組合で行う。畦塗機は、畦の高低差が大きく、水漏れし易いため除草剤の効きを高め、また転作の場合は畦塗により湿害対策をすることでレンゲ等の発芽不良をなくし地力増進につなげるため導入する。また草刈機(フレールモア)については、転作地に地力増進の「れんげ」を作り刈込耕起し、水田の復元が容易になるよう導入する。稲刈り作業は、大半が個人所有のコンバインかバインダーを利用している。個人所有の機械は年式も古く、能力が低いため作業効率が悪い。また高齢化により委託に出す人も増えている。このため、高速で作業できる、3条刈を1台導入し、組合による作業受託を行うことで高齢化に伴う荒し作りを防止する。又耕地が狭く3条刈では作業のできない水田もあることから、2条刈も1台は必要で、それ以外は廃棄処分する。水稻の乾燥調製はJAの施設を利用する。

II 農業用機械施設の整備方針

1 本事業で導入する機械施設の整備計画

機械施設名	規格能力	台数	金額(円)	導入予定年月日
畦塗り機	畦高20~30cm 100m当り8~15分	1	780,000	平成21年7月
フレールモア	刈幅150cm 10a当り10~26分	1	490,000	平成21年7月
コンバイン1式	3条38馬力	1	5,500,000	平成22年8月